兵庫県保険医協会北阪神支部・第 33 回総会　記念講演

市民公開
入場無料

発酵食品の魅力

～おいしく食べて健康長寿～

日時　10月27日(土)　15時～17時

会場　伊丹市立図書館ことば蔵 地下多目的室１

講師　武庫川女子大学 生活環境学部 食物栄養学科
松井 徳光 先生

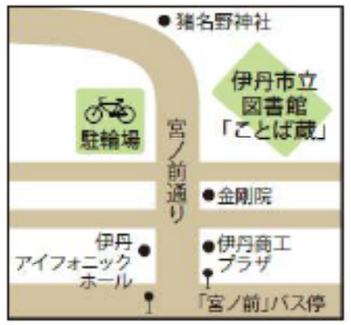
定員　100人

後援　神戸新聞、宝塚市、川西市、阪神北県民局（伊丹市（依頼中））

日本人の健康長寿に貢献してきた発酵食品が、和食をユネスコ無形文化遺産にしました。発酵食品とは、清酒、ビール、ワイン、味噌、醤油、納豆、チーズ、ヨーグルト、食酢、鰹節、本みりん、甘酒、漬物など微生物の働き（発酵作用）で作られる食品のことです。

日本の発酵食品の原点は米麹であり、米麹を用いた発酵食品にはビタミンＢ１やＧＡＢＡなどが含まれます。米酢などの食酢には血液浄化作用があり重篤な疾病を未然に防ぎ、糠漬けは生野菜よりも糠床の乳酸菌が生産した多種多様なビタミンや乳酸菌も多く含むプロバイオティクス食品です。味噌にはがんや生活習慣病のリスクを下げ、老化を防止する効果があります。

発酵食品が体に良い理由として、消化・吸収されやすい形で摂取していること、もとの食素材よりも栄養素が多くなったものを摂取していること、機能性が高くなったものを摂取していること、善玉菌を増やし免疫力を高めていることなどがあげられます。　【松井　記】



※阪急・ＪＲ伊丹駅より徒歩約10分。
近隣の有料駐車場をご利用ください。

お問い合わせは、
TEL：078-393-1802
有本・小川まで

（切り取らずにご送信ください）　【お申し込み 】FAX：078-393-1802

■総会議事（伊丹市立図書館ことば蔵２階会議室１　14：00～）に参加します　（　　）人
■記念講演（伊丹市立図書館ことば蔵地下多目的室１　15：00～）に参加します　（　　）人
■懇 親 会（ブルワリービレッジ長寿館　17：30～）に参加します　（　　）人

地区＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　医療機関名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

TEL＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　FAX＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

兵庫県保険医協会
北阪神支部ニュース

2018年10月15日号　No.287
発行者　兵庫県保険医協会北阪神支部
支部長　中井通治
〒650-0024　神戸市中央区海岸通 1-2-31
神戸フコク生命海岸通ビル５階
☎(078)393-1801　FAX(078)393-1802
ｈｔｔｐ://ｗｗｗ．ｈｈｋ．ｊｐ/

10/21 投開票 川西市長選挙

候補者アンケート 2氏から回答

現職の大塩民生川西市長が３期目の今期限りで退任する意向を表明し、10 月 14 日告示、同 21 日投開票で市長選挙が行われる。選挙の実施にあたり、支部では医療政策に関する候補者アンケートを実施した。

テーマ①　中３までの医療費無料化実施について

県下全 41 市町中、中学３年生まで通院・入院とも無料になっている自治体は 36 市町に上っているが、川西市では実施されていない。川西市の子ども医療費助成は、入院は中３まで無料、外来は小３まで無料、小４～中３までは一割負担。2016 年９月議会で「中学３年まで通院・入院とも医療費無料化を求める請願」が採択されているにも関わらず、現在まで実施されていないことを受け、無料化実施の意向を候補者にたずねた。

テーマ②　川西市民病院跡地について

市では川西市民病院（250 床）を閉鎖し、川西能勢口・キセラ川西医療ゾーンに 400 床の新病院「川西市立総合医療センター（仮称）」を建設し、管理運営は指定管理者として民間医療法人に 2019 年より委託する（2021 年度に開業予定）。跡地には、内科、整形外科、小児科、外科などを標榜する「北部診療所（仮称）」を開設予定としている（2022 年夏）が、市北部から入院や救急機能が消えるため、住民から不安の声が上がっている。跡地にそれらの機能を残す考えがあるかたずねた。

予定候補者２名にアンケートを送付し両氏から回答を得た。回答を到着順に掲載する。

（次のページに続く）

（前のページから）

越田 謙治郎 氏

① 医療費助成の拡充は、子育て支援策として優先順位が高い政策だと認識しています。ただ、厳しい財政状況の中、一気に中学３年生まで無料化というのは現実的ではないため、まずは多子世帯への支援から検討していきます。

また、自己負担の在り方、所得制限の在り方も同時に見直していきます。一方で、医療費の無料化は、本来、国や県など、より広域的な枠組みで取り組んでいく課題です。過度な自治体間の競争にならないよう、国や県に対しても、医療費助成の在り方について問題提起していきます。

② 救急医療の充実が川西の地域医療における最優先課題です。キセラ地区に建設する「川西市総合医療センター」において「断らない救急医療」を実現することで、結果的に北部地域の方々も含めた市内全域の救急救命率が向上すると考えます。

また、川西市北部に入院できる病院がないことにより、地域住民の方が不安に思っていることは認識しています。新病院建設後、必ずしも北部に必要な病床を確保できるとは限りません。また仮に確保できたとしても、１００床程度では、病院単独での経営が厳しいことが予想できるため、現実的に病床の維持は難しいと分析しています。

そのため、今回の選挙では入院機能の維持をマニフェストに掲げることはしておりません。市立川西病院の跡地には、在宅医療・在宅介護等を充実するための拠点を整備することが優先されるべきだと考えています。その中で、病床の維持について検討するべきです。

ただ、救急機能、入院機能がなくなることにより、不安な気持ちに思う方がいることは間違いありません。そのような声にも配慮して、十分な説明責任を果たしていきたいと考えています。

森本 猛史 氏

① 子ども医療費助成の対象は予算に応じて拡大していく方針です。

② 24 時間救急に対応した「(仮称) 市立総合医療センター」を整備し、高度急性期医療を確保します。市北部住民の医療ニーズに対応するため、現在の市民病院の跡地には「(仮称) 北部診療所」を整備します。

また、同敷地内に、民間法人による介護関係の複合施設（介護老人保健施設、訪問看護ステーション、通所リハビリなど）を公募し、地域包括ケアシステムの拠点となる施設を整備します。

幹事会だより

第３７４回　１０月４日（木）宝塚商工会議所　参加５人

◆北阪神支部の会員数と組織率

10/3 現在　医科 346 人（75%）、歯科 192 人（59%）

◆情勢と医療運動対策

「ストップ患者負担増」署名について、到達状況を確認し取り組みの工夫など議論した。川西市長選挙の予定候補者アンケート結果をもとに、子ども医療費助成制度のあり方について議論した。

◆当面の支部活動

支部総会記念講演「発酵食品の魅力～おいしく食べて健康長寿～」

日　時　10 月 27 日（土）15 時～ 17 時
会　場　伊丹市立図書館ことば蔵　地下多目的室 1
講　師　武庫川女子大学 生活環境学部 食物栄養学科 松井 徳光 先生
参加費　無料

◆次回幹事会

11 月 1 日（木）14 時 30 分～　伊丹市産業情報センター会議室 B

お問い合わせは℡ 078-393-1805 有本・小川まで

健康情報テレホンサービス

通話料無料　（0120）979-451

ホームページでもご覧いただけます

〈10 月のテーマ〉

月曜日　アレルギー性結膜炎
火曜日　健康寿命と口腔ケア
水曜日　椎間板ヘルニア
木曜日　非結核性好酸菌症
金土日　うおのめとたこ
８日（月・祝）は金土日のテーマを放送

〈11 月のテーマ〉

月曜日　女性に多い冷え症
火曜日　不眠症について
水曜日　家庭血圧
木曜日　のどがつまった感じ
金土日　妊娠と飲み薬
23 日（金・祝）～ 25 日（日）は金土日のテーマを放送

☆北阪神支部ニュースへの投稿を募集しています

支部ニュースへの投稿を募集しています。
日常診療にかかわることや、主張、趣味のお話などお寄せください。

TEL 078-393-1805 ／ FAX 078-393-1802　e-mail　arimoto@doc-net.or.jp　担当；有本まで